

2019年9月27日

各位

Arcserve Japan

『Arcserve® UDP 7.0 Update 1』

リリース情報のご案内

日本語版ダウンロード、ならびに受注・出荷開始

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、データ保護ソリューションの新リリース「Arcserve UDP 7.0 Update 1」を出荷する運びとなりましたので、ここにご案内申し上げます。

詳細につきましては別紙をご覧ください。

今後とも、「Arcserve シリーズ」をよろしくお願ひ申し上げます。

敬具

別紙

◆ Arcserve UDP 7.0 Update 1 の主な新機能/機能拡張

本リリースの新機能/機能拡張は以下の通りです：

1. 大規模環境への対応を強化：

バックアップのデータが流れるネットワークを指定できるようになりました。これにより、バックアップ専用ネットワークで高速にバックアップを行ない、業務用ネットワークの負荷を抑えられます。

以下のコンポーネント間のバックアップ経路を指定できます。

- Arcserve UDP エージェント (Windows) と 復旧ポイント サーバ (RPS)
- エージェントレス バックアップ プロキシ サーバ と復旧ポイントサーバ (RPS)
- 保護対象仮想マシンが動作するハイパーバイザ (VMware vSphere ESXi, Microsoft Hyper-V, Nutanix AHV) とエージェントレス バックアップ プロキシ サーバ

2. 新たなクラウドサービスのサポート：

ファイルコピー、ファイルアーカイブ、復旧ポイントのコピー先として、以下のオブジェクト ストレージを使用できるようになりました。

- Nutanix Objects 1.0
- Oracle Cloud
- Wasabi Hot Cloud Storage

3. 新たなプラットフォームのサポート：

以下のプラットフォームを保護対象として新しくサポートします。

- vSphere 6.7 Update 3
- Red Hat Enterprise Linux 8
- Oracle Linux 8
- Debian Linux 10, 9.9
- SuSE Enterprise Linux (SLES) 15 Service Pack 1

詳細については、製品のダウンロードと同時に公開予定の リリースノートをご覧ください。

◆ 製品ダウンロード

10月15日(火)より製品ダウンロードページから入手いただけます。

<https://support.arcserve.com/s/article/Arcserve-UDP-7-0-Download-Link?language=ja>

◆ メンテナンス付きパッケージ製品およびメディアキットの提供開始スケジュール

受注開始日：2019年10月29日(火)

出荷開始日：2019年11月1日(金)

◆ 各ライセンス製品の価格、SKU、JANコードについては変更ありません。

◆ サポート終了製品はありません。

その他、ご不明な点につきましては、Arcserve ジャパン ダイレクト (Tel : 0120-410-116) までご連絡いただけますようお願い致します。

以上